

新機能リスト

この資料では、以前のバージョンでは使用できなかった ICMLive® Operator Client 2024.0 に新しく導入された追加機能、改良点について説明します。

※が付与されている新機能にアクセスするには、お使いのデータベースを v2024.0 へ更新する必要があります。

ポリゴンオブジェクトに **Building** が追加 ※

新しいポリゴンオブジェクト Building が InfoWorks ネットワークで使用できるようになりました。このタイプのオブジェクトを使用すると、建物の屋根に降った雨が排水システムに流入したり、あるいはその屋根面に溜まったりする状況を表現することが可能となります。

ジオプラン内の Building は、必要に応じてデフォルトのテーマを編集することが可能です。また「ジオプランプロパティとテーマ」ダイアログの「表示」タブにある「Show subcatchment, building and 2D permeable zone drainage arrows」チェックボックスにチェックをすることで、Building の排水先を矢印で表示することも可能です。

Building のシミュレーション結果は、他のオブジェクトと同様にジオプラン上での結果再生や、結果グリッド、プロパティから確認することが可能です。

リリースノートについて

リリースノートには、バグ修正の一覧も含まれるようになりました。

「開く／作成する」ダイアログの追加

開く、作成する、更新する、または ID を取得するデータベースのタイプを簡単に選択できるよう、新しい「開く／作成」ダイアログが ICMLive® Operator Client 2024.0 に追加されました。データベースのタイプを選択すると、選択したタイプに関連する「マスターデータベースを開く」ダイアログが表示されます。詳細については、「Master Database」を参照してください。

